



佐賀市立金立小学校 学校便り 第17号

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和6年7月18日発行 文責 校長 副島 和久

大変遅くなりましたが…



学校生活アンケートの結果をお知らせします!



学校 HP もご覧ください

6月にご依頼いたしました学校生活アンケート(いじめに関するアンケート)につきましては、保護者の皆様も含めて、ご協力ありがとうございました。

大変遅くなりましたが、アンケートの結果についてお知らせいたします。アンケートの回答内容についての聞き取り、個別および全体に対する指導などはおおよそ終わっていますが、一部、対応中の案件やこれからの対応になる案件があることをご容赦ください。

【保護者アンケート】

在籍数	回答数	「いじめを受けている」と回答（「受けていた」と回答）
234	227	4(15)

(主な記述)

- 同じ男の子からずっと暴力をふるわれて困っている。
- 叩いてきたり、ものを独り占めしたりする子がいる。
- 毎回、学習者用端末の充電器が外されている。
- 友達と話していると、その友達を、腕を組んで連れて行ってしまう。 など



【児童アンケート】

在籍数	回答数	「いやな思いをしたことがある」に1つ以上○を付けた児童の数	「困っている友達がいる。」に○を付けた児童の数
234	228	88	16

(先生に伝えたいことの記述)

- 上靴をかくされて、少しいやなきもちになった。
- ○○さんから私の話だけ無視される。
- 「おまえ ばかじゃないの」と言われる。そう言われると話したくなる。
- 友達が人の首を絞めていた。 など



アンケートに記載があった内容については、個別に児童や保護者に聞き取りを行い、分かった事実に基づいて、必要な指導を行っています。ご協力いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

1年生では「たたく」「押す」といった行為があること、中・高学年では、女子児童間の人間関係などに起因する行為などが気になりました。1年生では、今、友達関係の在り方などを学んでいる様子もうかがえますが、「相手が嫌な思いをすることはしてはいけない」ということをしっかりと伝える必要があると思います。

学校では2学期以降もできるかぎり注意深く見ていきたいと考えています。しかしながら、学校だけでは目が行き届かないことや気づきづらいこともあるかと思います。本アンケートの実施に関わらず、子どもさんのことや学校のことで気になることなどがございましたら、来週からの学級懇談などを利用していただき、学級担任や学校までお気軽にご相談いただきますよう、よろしくお願いいたします。

【その他 保護者からの意見など】

- 子どもの小さな変化全てに気が付くことは難しいですが、子どもが先生方に声をかけてきたことにはしっかりと耳を傾けてほしいです。
- 子どもの気持ちに寄り添いながら、してよいこととわるいことを伝えていってほしいです。家庭でも取り組みます。
- 休み時間など、子どもたちの様子など見ていただけたら助かります。元気がなかったり、一人でいたりする子がいるかもしれません。
- たくさんの先生方が子どもたちをサポートしてくださっているので、安心して学校に通っています。感謝しています。
- いつも子どもたちのためにありがとうございます。ホームページやお便りのプリントなどで様子がよく分かるのでうれしいです。
- いじめのない学校づくりに協力して、「100%いじめがない学校」にしたいです。

他にも保護者の皆様から、多くのご意見が寄せられていました。金立小学校のことを思っただき、本当にありがとうございます。2学期も金立小学校をよろしく願いいたします。

福祉について学ぶ 4年生!!



金立小学校の4年生は、総合的な学習で「福祉」について学んでいます。「福祉」とは何かということを考えながら、1学期は、佐賀県在宅生活サポートセンターの協力を得て、6月27日(木)に 高齢者疑似体験の学習に取り組みました。お年寄りの方の「困り感」などを体験したり、実際に車いすに乗ったり、車いすを押ししたりしながら、自分たちがどのように関わればよいのかということ学びました。また、7月12日(金)には、おたっしや本舗 から来ていただき、身の回りにあるいろいろな福祉について教えていただきました。最後は、カードゲームで楽しみながら、学習したことを振り返っていました。



金立町では、「**たすキュー金立**」という 金立を守るための有償ボランティアの制度を整えてあり、現在はサポーターとなってくれる人を募集されているそうです。4年生の授業にも来ていただき、子どもたちに紹介していただきました。高齢者の方などの日常生活の困りごとなどを住民同士で解決できるための仕組みづくりということで、小学生も5年生からサポーターになることができるそうです。すでにサポーターになっている子どももいるそうです。興味がある方は 子ども、大人を問わずお問い合わせください。5、6年生には本日、子どもさんを通じて各家庭にチラシを配付していますので、ぜひご覧ください。